

みぶりんだより

お知らせ Vol.6 2015年2月

壬生町町民活動支援センター 「みぶりん」

■開館時間

■休館日

火～金 10:00～21:00 月曜日、年末年始

土・日・祝 10:00～17:00

〒321-0214 壬生町大字壬生甲 3843-1 (保健福祉センター内)

TEL:0282-21-8731 FAX:0282-21-8732

Mail:mibukatsu@bz04.plala.or.jp

第2回 活動発表会開催のお知らせ

寒が明けたと

はいえ、まだ

まだ寒い日が続いていますが、皆様、いかがお過ごしでしょうか。

みぶりんでは3月14日(土)に、風邪もふき飛ばすような活動発表会を開催します!昨年11月に行った第1回活動発表会は、参加された皆様から、たいへん好評の声をいただきました。第2回となる今回は、アンケートで寄せられたご意見をもとに、活動の参考になればと、以下のように催すことにいたしました。

活動発表は、前回より多い5団体にお願いしました。それぞれ異なった分野のため、広範囲な活動内容や直接携わる会員の喜びや悩みなど、生の声が聴けるかと思えます。また、ガーデンデザイナーの徳原真人先生による講演では、全国をまたにかけたご自身のボランティア活動で感じたことなどをお話いただく予定です。

他団体との交流、そして地域づくりの輪を広げる機会となりますので、ぜひご参加ください。

第2回『みぶりん』活動発表会

日時:平成27年3月14日(土) 午前10時～12時

場所:壬生町保健福祉センター 1階会議室

内容:

1. 登録団体による活動発表

- ① みぶまちを野球で盛り上げる会
- ② 夢壬隊
- ③ 壬生町傾聴ボランティアグループ「きかせて」
- ④ 睦地区コミュニティ推進協議会
- ⑤ 株式会社 北研

2. 講演「花みどり活動による地域づくり」 徳原真人先生

徳原真人先生プロフィール

- ・小山市 ひかるガーデンズ 代表取締役デザイナー
- ・全国各地での緑の市民活動やコンテナガーデニングに関する講演、講習は高い評価を得ています。
- ・現在、わんぱく公園にて「花のデザイン・指導」をしています。



登録団体・個人の方にはご案内を送付いたしましたが、参加される方は2月28日(土)までに、同封の出席申込書をセンターに郵送又は頂くか、電話やFAXなどにて連絡ください。皆様のご参加、お待ちしております!



活動報告



■北っ子児童クラブ「昔遊び」

1月26日(月)、北っ子児童クラブで、シルバー大学校同窓会壬生支部の方のご指導で「昔遊び」を行ないました。最初に教室で、糸電話、エコとんぼ(竹とんぼの羽根の部分を厚紙にし作り易くしたもの)を作りました。子供達は作るのが初めてのようで、物珍しそうにまた楽しそうに作っていました。

作り終わったらいよいよ体育館で実技です。体育館では、糸電話、エコとんぼに加えて、ベーゴマ、洗面器お手玉入れ、けん玉なども行ないました。女の子には洗面器お手玉入れが、男の子にはベーゴマが人気があったようですが、ベーゴマは大人も真剣にやっていました。

約2時間、子供達は昔の遊びにひたることができ楽しそうでした。シルバー大学校同窓会の皆様、ありがとうございました。



■東日本大震災『頑張り隊』

- ◇ 福島県南相馬市小池長沼仮設住宅の室内清掃・集会所周辺の整地
- ◇ JR 小高駅前の清掃

1月27日(火) 隊員16名で、午前中は仮設住宅の室内清掃(換気扇・照明器具・エアコン・窓・台所等)と集会所周辺の整地を行ないました。仮設住宅の方から暖かく迎えられ、和やかに近況報告を聞きながら作業をしました。そして午後には、JR 小高駅の駅前清掃(草取り・枯葉等)を行ないました(JR 常磐線の原ノ町駅~小高駅間、運行再開予定)。風が強かったので、枯葉やゴミ袋が飛んで大変でした。小高区役所職員さん達に「綺麗になった」と嬉しそうに言われると、お互い笑顔になり疲れも取れました。

避難指示解除に向けた行程表を見せて頂きましたが、まだまだです。一日も早い復興を願います。





登録団体の活動紹介



栃通研・栃木地域班

<活動内容>

正式名称は、『栃木県手話通訳問題研究会・栃木地域班』と長くなるため、短い名称で「栃通研・栃木地域班」と言います。

私たちの団体では、手話に興味を持ち、一緒に聴覚障害者に関する諸問題を学習している他、手話通訳の場面におけるの検証を学んでいます。

奇数月の第一日曜日を基本に活動しております（但し、変更が生じる場合あり）。午後1時30分～3時30分まで学習しておりますので、手話を学びたい人、手話に興味のある方は是非お越しください。みんなで手話の勉強をしていきましょう！



チームOW（オウ）

<活動内容>

「壬生町 花のまちづくりボランティア養成講座（第4期）」の修了生9人のグループです。おもちゃのまち駅西口花壇の手入れをするので、「おもちゃのまち」の「O」と、西口の「W」をつなげて、「チームOW（「頑張ろう」という意味で「オウ」と読みます）」と言います。

おもちゃのまち駅西には獨協医大病院があり、その関係の人が駅を乗り降りします。これから病院に行く人、病院から帰る人が、この花壇を見て、少しでも気持ちが安らげばいいなと思い、メンバーが交替で手入れをしています。

今年も5月と10月に植付けをする予定です。ここを通る多くの方が「綺麗だな～」と思えるような花壇にしたいと思います。皆さん、見かけたら是非声をかけてください。



団体からのお知らせ

『オオムラサキの里を作る会』に参加しませんか？

平成27年2月7日、みぶりににおいて、『オオムラサキの里を作る会』の発起人会を開催しました。発起人8名が集まり、会の目的・規約・役員等について協議し、3月28日に設立総会を開くことになりました。

壬生町の町木はエノキです。平地林が多く点在し、エノキも多かったことから、様々な所に国蝶であるオオムラサキが飛び交い、美しい姿が見られました。しかし、人口の増加に伴い、平地林も年々減少し、オオムラサキの姿を見ることもめっきり少なくなりました。そこで地域の方々と連携し、オオムラサキが飛び交い、子供たちが自然を感じ、考え、守っていく大切さを学び、実践する場を作るとともに、壬生町を日本一のオオムラサキの里にすることを目的として、会を立ち上げました。

個人でオオムラサキを育てたい方、オオムラサキの生態を学びたい方、趣旨に賛同し、一緒に活動したい方など、多くの協力を募ることにしましたので、ぜひご参加ください。お待ちしております。

「オオムラサキの里を作る会」発起人一同

設立総会のお知らせ

日時 平成27年 3月28日(土) 13時30分～
場所 壬生町保健福祉センター 2階 ボランティア室
会費 個人会費 一口 1,000円/年
団体会費 一口 10,000円/年

「オオムラサキの里を作る会」会長 大島 菊夫



詳しいお問い合わせは、
壬生町町民活動支援センター
「みぶりん」まで
0282-21-8731

【編集後記】

早いもので、もう2月も半ばになりました。ロウバイの花も散り始めています。フクジュソウも陽だまりの中で黄色い花を咲かせています。あと少しです。春が来るのは。(柳田) ■大寒が過ぎ、少しずつ暖かくなっている感じがします。早起きして、一日を少しでも有効に使いたいですね。(鈴木) ■上手になるには、第一に好き、第二に器用、第三に努力が必要。ふむふむ～頑張ります！(飯島) ■暖かい日が続くので、既に春眠暁を覚えず状態。日向で猫とウトウトしたいです。まずは猫を探すところから。(山川)